



# 貧困と格差は広がるばかり 命と暮らしを守る思い切った支援策を!

政府は新しい経済対策を発表しました。盛り込まれた子育て世代への給付金などだけでは、対象世帯に含まれない非正規雇用労働者などコロナ禍で困っている多くの人々に給付が届きません。

住民税非課税世帯への10万円給付も盛り込まれましたが、非課税世帯というハードル自体が高く、23区などでは単身者で給与所得100万円を超える人は課税世帯となり、どれだけ生活に苦しんでいても給付の対象から外れます。広く対象を広げることが必要です。政府の給付金対象から外れる低所得者への独自支援を求めました。

困った時は、**「生活保護は権利です」** ためらわず相談を  
社会福祉協議会の低所得者向けの貸付(右下実績)が多くの方に利用されました。しかし、急場をこれでしのいだもの、返済免除の制度はあるものの返済が基本です。収入があっても生活保護基準を下回る方も出てくるのではないのでしょうか。

そうしたときに生活保護制度が安心して利用できなければなりません。生活保護はこれまで、差別や偏見の対象となり、負のイメージが作られてきた歴史があり、今でも生活保護利用が恥ずかしいと考える人が大勢います。本来、生活保護制度を利用するべき人々が排除されています。社会保障制度の多くは申請主義であり、制度を正しく知らないことには利用には結びつきません。



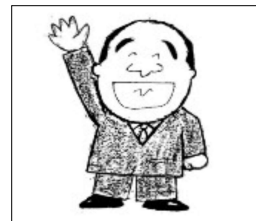
アベノミクスの失政と新型コロナウイルスの影響で格差は広がる一方です。中間層でもボーナスや賃金の減少が広がり教育費や住宅ローンを抱えて生活悪化が起きています。とりわけ非正規労働者は雇止めやシフト減が相次ぎ、生活の困窮が増しています。非正規雇用の7割が女性です。2020年の自殺者数は21081人、11年ぶりの増加

自殺対策白書では、被雇用者・勤め人の女性で自殺者が大幅に増加したことに対して「コロナの影響による労働環境の変化が関連した可能性が示唆される」と分析しています。

イメーが作られてきた歴史があり、今でも生活保護利用が恥ずかしいと考える人が大勢います。本来、生活保護制度を利用するべき人々が排除されています。社会保障制度の多くは申請主義であり、制度を正しく知らないことには利用には結びつきません。

24日から区議会11月会議が始まりました。初日の本会議での小林区議の質問の一部を紹介します。

新型コロナ対策・社会福祉協議会  
荒川区での緊急小口資金・特例貸付、総合支援資金の実績  
緊急小口資金の特例貸付は2020年度末までに3904件、今年9月までの累計で4694件の方が利用。  
総合支援資金・生活支援費は延長、再延長を含めて8387件、貸付総額は、個人で最大200万円。総額で約52億円。



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています  
日本共産党荒川区議員  
**小林行男**  
ご意見をお寄せください  
区政ニュース

NO. 838  
2021. 11. 28  
区議会控室  
TEL 3802-4627  
FAX 3806-9246  
Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp  
ホームページ  
http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcp/ara/  
東尾久相談室  
東尾久2-37-3  
TEL・FAX  
3895-0508

## 新型コロナウイルス・ワクチンの3回目接種について (荒川区)

**接種対象者** 2回目接種日から8か月以上経過した方

(1) 医療従事者の方  
今年11月中旬に接種券を発送、各医療機関で12月上旬から接種

(2) 医療従事者以外の方  
来年1月中旬から接種券を順次発送、予約受付を開始

**接種会場** 個別接種・集団接種を実施

(1) ファイザー社製ワクチン 来年2月中旬から  
個別接種 各協力医療機関  
集団接種 サンパール荒川、ラングウッドビル、尾久ふれあい館

(2) 武田・モデルナ社製ワクチン：来年4月上旬から

**問合せ** 新型コロナワクチン相談センター  
電話 0800-666-7777



## 法律相談会

毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所  
の弁護士による法律相談会  
をおこなっています。  
できるだけ事前にご連絡ください。

**12月の相談会は  
12月21日(火)**

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。





# 京成バスが利用者減少などで町屋さくら廃止(来3月)区も同意

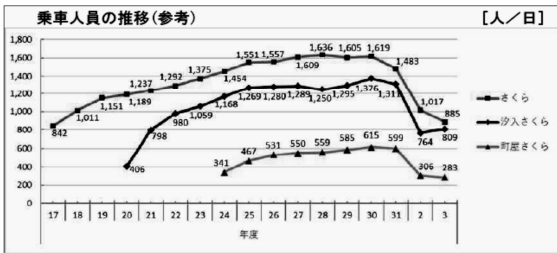


## 区は利用実態もつかまず「廃止」を容認？ 補助金支出や他の移動手段など検討を

荒川区のコミュニティバスさくらは、京成バスの自主運行で、区の補助金なしで運行しています。

今回京成バスから「町屋さくら」について①以前から収益が経費の30%、②コロナ禍で一層の利用者・収益とも減少(左グラフ参照)、③今後の収益の改善が見込まれないなどの理由で来年3月末で路線廃止の申し出があり、区も同意しました。

もともと京成バスの自主運



交通・移動の権利が保障され、行使できる環境をつくるのが地方自治体の大切な仕事です。採算を最も重視せざるを得ない民間事業者任せではできません。だからこそ、東京23区内の多くの自治体はコミュニティバスの運行維持のために必要な補助金など出して支えています。利用者の意向調査と存続のための施策の検討・実施を求めています。



## ホテルニューアカオ営業終了 区保養所はホテルロイヤルウイングで継続



荒川区が区民保養所として委託契約をしているホテルニューアカオは、17日までに営業を終了したとホームページで発表しました。

荒川区の宿泊希望については休館中は同敷地内のロイヤルウイング館を案内してきましたが、今年度は同様に1日3室から4室借り上げで変更はありませんが、新年度は今後の協議になるようです。

荒川区の保養所委託契約は1999年から20年以上になります。ホテルロイヤルウイングは、ホテルニューアカオの新館として1994年10月営業開始しています。

区民利用	稼働率	利用総人数
2015年度	92.2	3,115
2016年度	88.5	3,020
2017年度	87	2,956
2018年度	88.1	2,905
2019年度	82.8	2,732
2020年度	59.5	1,427

区民料金	大人	子ども
平日	7,228円	5,060円
休前日	10,057円	7,040円
特定日B	11,629円	8,140円
特米日A	13,410円	9,387円

## 図書館の開館時間早まる 来年5月から午前9時オープン



これまで、一般利用は9時30分でしたが、区民のみなさんからの要望や他区の実施状況などを鑑み、業務の見直しをおこない、来年5月から開館時間を30分切り上げるようになりました。

これまで利用者からの繰り返される要望の中で実現されました。荒川区の図書館は「直営」を維持してきました。しかし、専門的知識が必要な「図書館司書」は非常勤の職員で運営されています。また、他の職員も非正規、会計年度職員が多く、官製ワーキングプアの現場として多くの問題も抱えています。

今回の開館時間繰上げにあたり、職員の業務見直しより、勤務時間の変更はナイトのことで。

日本共産党は正職員として雇用すべきと繰り返し求めています。

これからもご意見、ご要望などお寄せください。



〇コロナの第6波も心配ですが、今年のインフルエンザも心配です。昨年は65歳以上の高齢者は無料になりましたが、今年は2500円の通知。隣の足立区では65歳以上無料。墨田区は75歳以上無料。となっています。道路一つ隔てただけで、補助内容が違います。住民の希望に沿うように改善してもらいたい。

